

支え合い・助け合いが生きる!

元気の出るまち泉

第3期 泉区地域福祉保健計画 (平成28年度~32年度)



このたび泉区では、「支え合い・助け合いが活きる！元気の出るまち泉」を基本理念として、第3期泉区地域福祉保健計画を策定しました。平成28年度から32年度までを計画期間として、誰もが安心して自分らしく健やかに暮らせる地域づくりを目指し、身近な地域の支え合いの仕組みづくりを進めます。

高齢化の進展や人口減少が見込まれる中、誰もが心身ともに健康で、これまで以上に地域を活性化していくことが重要です。そのため、「健やかに過ごせるまち」「人と人、活動と活動のつながりのあるまち」「地域活動への参加がすすむまち」の3つを推進の柱とし、区民・事業所・関係機関の皆様、公的機関が協働して地域の課題解決に向けた取組を進めます。

平成28年11月に、泉区は区制30周年を迎えます。引き続き、皆様と共に5年後、10年後も安心して生活できる泉区のまちづくりに取り組んでまいりますので、御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

本計画の策定にあたりましては、泉区地域福祉保健推進協議会、第3期泉区地域福祉保健計画策定委員会の皆様に熱心に御議論いただくとともに、区民意見募集などを通じて、区民の皆様をはじめ関係者の皆様から多くの貴重な御意見・御提案をいただきました。心から感謝申し上げます。

横浜市泉区長 下村 直



このたび、第3期泉区地域福祉保健計画が策定されました。計画策定にあたっては、関係機関・団体の皆様をはじめ、様々な方々の御協力をいただきましたことに厚くお礼申し上げます。

さて、この第3期泉区地域福祉保健計画は、泉区社会福祉協議会が策定する「泉区地域福祉活動計画」と泉区役所が策定する「泉区地域福祉保健計画」が同じ計画の理念に基づいて策定されているため、両者の計画策定を一体的に進め、区社協と区役所が共同事務局として計画策定を担って参りました。

この計画は、今後5年にわたり、泉区の地域福祉保健に関して取り組むべき重要な計画であります。計画遂行にあたっては、区社協は、区計画の実行とともに、地域が中心に進める地区別計画の実現のために地区支援に全力で取り組んで参ります。

計画の理念である「支えあい・助け合いが活きる！元気の出るまち泉」を区民の皆様と共につくりあげていきたいと思っております。

社会福祉法人 横浜市泉区社会福祉協議会会長 大貫 芳夫



目 次

第1章 策定にあたって

1	はじめに（計画策定の趣旨）	2
2	第1期計画・第2期計画の経過	5
3	泉区を取り巻く状況	7
4	基本理念を具体化するまちのイメージ	16
5	第3期計画の「推進の柱」	17

第2章 地区別計画

1	地区別計画の位置づけと役割	18
2	地区別計画	19
	中川地区	20
	緑園地区	22
	新橋地区	24
	和泉北部地区	26
	和泉中央地区	28
	下和泉地区	30
	富士見が丘地区	32
	上飯田地区	34
	上飯田団地地区	36
	いちょう団地地区	38
	中田地区	40
	しらゆり地区	42

第3章 区計画

1	区計画の位置づけと役割	44
2	具体的取組	
	推進の柱1 健やかに過ごせるまち	46
	重点項目1 健康寿命を延ばすための健康づくりを進める	
	重点項目2 安心して暮らし続けられる環境をつくる	
	推進の柱2 人と人、活動と活動のつながりがあるまち	52
	重点項目1 地域の中でより多くの人との交流を進める	
	重点項目2 活動のネットワークと連携を強化する	
	推進の柱3 地域活動への参加がすすむまち	56
	重点項目1 地域活動の担い手を養成する	
	重点項目2 地域の活動に関心を持つ人を増やす	

第4章 計画の推進体制・進行管理

1	計画の推進体制	61
2	計画の進行管理	61

参考資料

1	第3期泉区地域福祉保健計画策定の経緯	64
2	12地区意見交換会	65
3	泉区地域福祉保健推進協議会 委員名簿	66
4	第3期泉区地域福祉保健計画策定委員会 委員名簿	67